

新しいがん治療に向けて:cPAとTELINの医療への応用

キーワード： がん細胞の浸潤・転移抑制 テロメラーゼ活性阻害剤

人間文化創成科学研究科 自然・応用科学系 ライフサイエンス専攻 室伏きみ子
E-mail: murofushi.kimiko@ocha.ac.jp TEL/FAX:5978-5362

がん細胞の浸潤・転移を抑制すると共に、がん細胞に発現しているテロメラーゼの活性を阻害することによって、外科的治療後のがんの再発を防ぎ、がんの根本的治療に役立てたいと願っています。私たちが発見し長期にわたって研究を続けてきた浸潤・転移抑制物質cPAと、新たなテロメラーゼ阻害剤TELINについては、既に特許出願を済ませて居り、人々を苦しめているがんの根治を目指して、鋭意研究を進めています。

(垣内康孝「新規テロメラーゼ阻害剤TELINの医療への応用」を参照して下さい)

